

つなぐ (地域版)

令和 6 年 1 月
第 2 号
発行者 校長 大塚 欣之

*学校での子どもたちの様子を、ホームページにほぼ毎日掲載しています。右のQRコードから、または「鮫川小」で検索してぜひご覧ください。



3学期がはじまりました!

明けましておめでとうございます。鮫川小学校では、冬休みが終了し、51日間の3学期が1月9日から始まりました。子どもたちが取り組んだ宿題を見て、冬休みの間、ご家庭や地域で充実した冬休みを過ごした様子を知ることができました。冬休みの間、家庭や地域で子どもたちを見守っていただき、本当にありがとうございました。

3学期も子どもたちの健やかな成長に向け、職員一同全力で取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

「さめがわ学」が充実しています

11月に回覧した第1号でも掲載しましたが、鮫川小学校ではふるさとである鮫川村について学習する「さめがわ学」として、多くの栽培活動や体験活動を行っています。ここで、各学年で行っている活動について、もう少し詳しくお知らせしたいと思います。

<p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さつまいも栽培 ・リースづくり ・館山探検 	<p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木工制作 ・村施設見学 ・さつまいも栽培 
<p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大豆栽培・加工 ・鮫川源流体験 ・オオムラサキの観察 	<p>4年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝日山登山 ・薪割り体験 
<p>5年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米づくり・販売 ・収穫祭 ・生き物調査 	<p>6年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙すきの講話 ・卒業証書づくり 

鮫川村のたくさんの方や保護者にご協力いただき、鮫川村のよさを生かした学習ができること、大変ありがたく思っています。これからもご協力をお願いいたします。

***裏面へ続きます。**

メディアコントロールについてご協力をお願いします

鮫川小学校の児童は、家庭でのスマートフォンやタブレット、パソコンなどの「メディア」の使用時間が長い傾向にあります。1学期に行ったアンケートの結果、家庭でのメディアの使用時間について次のような実態がわかっています。

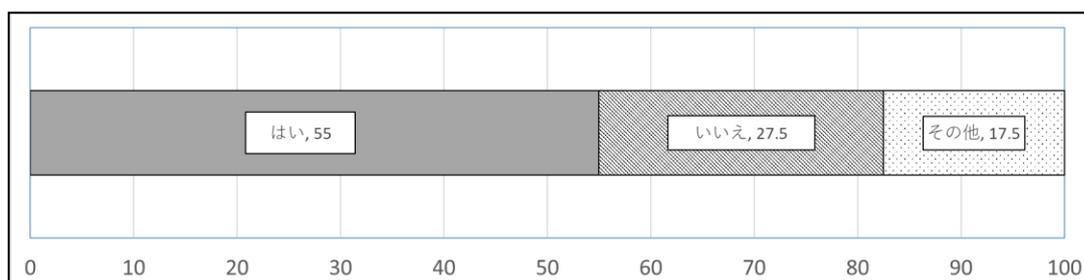
「平日のメディア（テレビ、ゲーム、スマホ、タブレット）の利用時間は、1日どれくらいですか。」



メディアは大変便利であり、今は生活と切り離せないものとなっていますが、長時間の使用による視力低下など体への影響が心配されます。

また、全国的にはインターネットやSNSがももとなった金銭トラブルや友達とのトラブルが問題となっており、本校でも子どもたちへの指導を行っているところです。

「ご家庭で携帯やタブレットの使用について約束事を決めていますか。」



こちらは11月に行ったご家庭へのアンケートの結果です。「携帯やタブレットの使用について約束事を決めている」ご家庭は全体の55%でした。一方で、「子どもが自分専用の携帯やタブレットを持っている」ご家庭の中で、「約束事を決めている」ご家庭は77%でした。先にも述べたとおり、メディアの長時間利用による健康への影響やSNSを子どもが勝手に使うことによるトラブルを防ぐためにも、具体的なルール作りを各ご家庭にぜひお願いしたいと思っています。

前述のアンケートでは、現在家庭で決めているルールとして、つぎのような例が挙げられました。

- メディア使用上限時間を決める。（中にはメディアの使用と同じ時間勉強するという例も…）
- LINEなどのSNSでのやりとりは、お家の人に見せる（見せないなら使わせない）。

このようなルールは、お子さんと話し合って決めるのがポイントのようです。鮫川村ではポスターを配布するなど、「メディアコントロール」に力を入れています。ぜひご家庭で、そして地域で、適切なメディアの使用について子どもたちに教えていただくよう、ご協力をお願いいたします。